

大阪府消費生活センター 4月の相談件数（速報値）

相談件数 771 件（対前月比 4.5%増、対前年同月比 9.8%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	62件
2位	賃貸アパート・マンション	38件
3位	健康食品	37件
4位	エステティックサービス	28件
	医療サービス	28件

- ・ 1位の「化粧品」に関する相談は、美容液等の「定期購入」の相談が62件中55件でした。「お試しのつもりで注文したところ定期購入になっており、電話がつながらず解約できない」等の相談が多く寄せられました。
- ・ 3位の「健康食品」は、ダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が37件のうち28件でした。1位の「化粧品」と合わせると「定期購入」に関する相談は83件になりました。
- ・ 4位の「医療サービス」は医療脱毛などを契約していた事業者が突然閉院となった、という相談が28件のうち16件でした。閉院、倒産などの場合、支払い済みの代金の回収が困難になることがあります。長期の契約が心配なときは、都度払いができるコース等を検討しましょう。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	18件
2位	健康食品	10件
3位	インターネット接続回線	7件
4位	紳士・婦人洋服	5件
	固定電話サービス	5件

- ・ 65歳以上の相談についても、引き続き化粧品、健康食品の定期購入が多くなっています。とくに、スマホから申込む場合、画面が小さいため定期購入であることを見逃しがちです。「最終確認画面」をよく確かめ、購入条件を理解したうえで慎重に契約しましょう。